

## 指揮隊発足

指揮隊発足式に臨む



現場指揮訓練の様子



指揮隊発足式の様子



令和6年5月1日に指揮隊発足式を執り行いました。

災害対応に強い消防へ

### CONTENTS

- ◆ リアス・アーク美術館の催し物……………②
- ◆ 消防本部からのお知らせ……………④
- ◆ 令和5年度財政状況……………⑦
- ◆ 第9回気仙沼・南三陸フォトコンテストの募集…⑧  
消防職員募集のお知らせ



消防本部ホームページ

# リアア美

令和6年度後期のお知らせ



ホームページQRコード

### —開館時間—

午前9時30分～午後5時  
※最終入館は午後4時30分まで

### —休館日—

毎週月・火曜日、祝日の翌日  
年末年始・メンテナンス休館

### —常設展観覧料—

一般：700(600)円  
大学生・専門学生：600(500)円  
高校生：500(400)円  
小・中学生：350(250)円  
※()は20名以上の団体料金

### —所在・お問合せ先—

〒988-0171  
気仙沼市赤岩牧沢138-5  
TEL:0226-24-1611  
FAX:0226-24-1448  
Email:riasark.m@nifty.com  
http://www.riasark.com

※展覧会期等の記載内容は都合により変更となる場合があります。ご利用の際は事前にチラシやホームページ等にてご確認ください。

YouTube、X(旧Twitter)、Instagramにて展覧会情報等を発信しています。ぜひご覧下さい。

## 公募

# 作品大募集！あなたの作品をお寄せください

## リアス・ジュニア 絵画コンクール vol.8

気仙沼市・南三陸町の小学生を対象とした絵画公募展の作品を募集します。テーマは「あんなこと、こんなことしたよ」。自分の体験や思い出、感じたことなどを絵に描こう！

四つ切画用紙に水彩やクレヨン、色鉛筆等で描画し、必要事項を記入した応募票と共に9月1日～9月23日に学校を通じてご応募ください。入賞者には地域商品券(大賞「1点」≡2万円分、優秀賞「3点」≡5千円分)や図書カード(佳作「8点」≡千円分)が贈られます。応募作品は全て展示します！

※展覧会期は2月8日(土)～3月23日(日)です。【応募・観覧ともに無料】



前回(第7回)大賞作品 「お願い、にげないで！」  
中田悠月さん(松岩小3年:当時)  
清涼感のある色彩と巧みな画面構成が魅力的な作品です。



前回(第7回)優秀賞 「みなとまつり」  
廣野善昭さん(気仙沼小2年:当時)



前回(第7回)優秀賞 「おじいちゃん、カキ水おいしいね」  
熊谷成華さん(階上小3年:当時)

## LANDSCAPE of N.E. Vol.8 公募展 東北・北海道の風景と私

令和7年度に開催予定の第8回公募展「LANDSCAPE of N.E.」東北・北海道の風景と私の作品を募集します。

日常的な暮らしの風景や土地の記憶が刻まれた風景。本展は日々失われつつある東北・北海道の風景を絵画として未来に残すことを目的に、平成20年から隔年で継続開催しています。第7回からタイトル「東北・北海道の風景」と「私」を付加し、より主観的な作品も含んだ幅広い風景を対象としています。この機会に「あなたの風景」をお寄せください。

作品応募期間は本年10月9日(水)～11月10日(日)。応募票と共に郵送

等でお送りください。作品は未発表の油彩画またはアクリル画(いずれもキャンバス使用)とし、お一人様1点のみの出品に限りま。応募資格は16歳以上の東北・北海道在住者あるいは出身で経歴は問いません。作品サイズは10～20号で、縦横・縦横比(F・S・P・M)は問いません(規定外は不可)。応募は無料ですが、応募と返却(選外の場合)の際の送料は自己負担となります。

応募作品中50点を入選とし、展示します。最優秀賞(1点)の賞金は50万円、優秀賞(4点)は10万円が贈られます。詳細は募集要項が当館ホームページをご覧ください。ご応募お待ちしております。



(前回)最優秀賞 「金華山道の権現堂付近」  
釣舟富紀子さん(塩竈市在住)



(前回)優秀賞 「帰路の灯」  
後藤里緒さん(福島市在住)



(前回)優秀賞 「まちの呼吸」  
大庭千鈴さん(柴田郡柴田町在住)

「展覧会企画ワークショップ」プロデュース

# 開館30周年展

## 「デザインってなんだ？」

グラフィックデザインとひとまちづくり

9月18日(水)～10月27日(日)

【観覧無料】

本展は、地元の高校生を中心メンバーとした「開館30周年記念企画展ワークショップ」がプロデュースする展覧会です。

「グラフィックデザイン」を手がかりに、私たちの周辺にあるデザインとデザイナーの思考などに触れ魅力を感じてもらいながら、現在の社会におけるデザインの役割を理解するとともに、デザインを通して当圏域の地域性や歴史、産業などについて考察する展覧会です。

また、老舗海産物店の旧ラベルの展示解説やパッケージグラフィック作家高橋和真の作品展、「昭和レトロ」デザイン・昭和家電の展示など複数のトピックを設け、楽しみながらその知見を深める試みとします。

展示以外にも、制作体験やフォトスポットの設置、デザインコンテストの実施とミュージアムグッズ販売、レストランコラボメニューの提供、さら

に今後の「まちづくり」にも視野を広げたトークイベント(9月29日開催予定)などの場を設け、多くの方々にデザインへ親しみを持つて関心を高めていただけるよう、多角度から考察できる構成とじています。ぜひお楽しみに！

【観覧無料】

## 新！方舟祭2024

11月21日(木)～12月22日(日)

方舟祭(はこぶねさい)は当館主催の市民参加型文化祭です。絵画・写真・手工芸等の展示や楽器演奏等の発表を週替わりで紹介します。ぜひお気軽にご来場ください。【無料】



コール・コリーン (コーラスグループ・合唱発表)



前回(新！方舟祭2023)の展示・発表の様子

キルトスタジオ フウ (パッチワーク作品等展示)

## 常設展

共通チケットで①②③をご覧ください。ただけです。

### ①歴史・民俗資料展示

「方舟日記」海と山を生きるリアスなべらし

当地域の歴史民俗・生活文化を「食」をキーワードに紐解き、手描きイラストや写真を添えて紹介します。

今期の「方舟漂流記」では、『旅』をテーマに豆知識を紹介します。

### ②收藏美術作品展示

東北・北海道を中心とした美術作家の作品約70点を展示しています。

### ③東日本大震災の記録と津波の災害史

震災記録写真と被災物に言葉を添え、過去(明治29年・昭和8年)の津波災害史の資料等とともに展示しています。津波と地域文化の関係、海とともに生きる地域の未来を考えます。



## 共催展覧会 予定

- けせもい展 / 9月4日～8日
- 気仙沼市立小中学校図工・美術作品展「ユネスコ児童画展」 / 11月9日・10日
- 気仙沼市立小中学校児童生徒書きぞめ展 / 2025年1月下旬
- 気仙沼支援学校児童生徒作品展 / 2025年1月下旬
- 気仙沼・南三陸フォトコンテスト入賞作品展 / 2025年3月中旬

## 出前授業のご案内

学校の先生・町内会等行事幹事さんへ

当館では、圏域内の小中学校・高校や公民館等施設での学習支援を目的に、学芸員を授業等の講師として派遣する「出前授業」を実施しています。授業内容は美術系講義・実践、工作講座のほか、地域文化学習講座、津波災害史学習講座などがあります。

### 授業メニュー 講座内容 講師

ホームページ内の出前授業一覧をご参考ください。その他の内容にも可能な限り対応しますので、ご相談ください。

### 講師経費0円

講師派遣料・講演料・交通費等は無料です。ただし、材料費等の実費については、主催者または参加者のご負担となります。

### お申込み

①ご希望の「授業内容・日時・会場・対象者・人数」を電話等でご連絡ください。

②担当学芸員との打合せ後に、「出前授業申込書」に記入しお申込みください。

※固定日程、定期、複数回の場合は、お早めにお知らせください。



# 消防本部からのお知らせ



## 指揮隊を設置しました

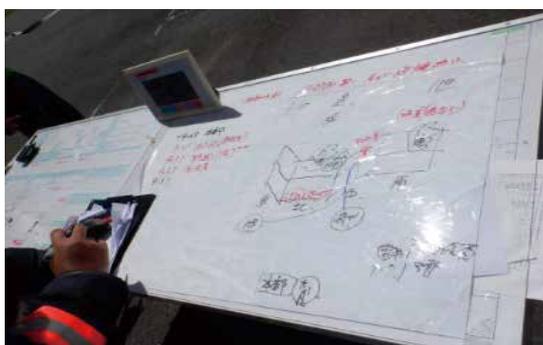
令和6年5月1日、消防本部警防課に災害現場の指揮活動を専門に行う指揮隊が設置されました。

指揮隊は、気仙沼市・南三陸町で発生した火災や救急救助等の災害に出動し、指揮隊長と隊員の2名以上で現場指揮本部を設置して活動を行います。

災害現場では、消防隊、救



指揮隊が現場指揮している状況



指揮隊が整理した災害情報

助隊、救急隊が円滑に活動でき

るよう、安全管理、情報収集、現場広報、応援要請、関係機関との情報共有などを行い、より効果的な部隊運用、現場活動を行うことにより、これまで以上に圏域全体が災害対応に強くなる体制となるように取り組んでいきます。

## 宮城県9・1総合防災訓練が行われます

令和6年9月1日(日)午前9時から正午まで、南三陸町松原公園をメイン会場に、「令和6年度宮城県9・1総合防災訓練」が開催されます。

訓練は、午前9時に三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生し、南三陸町では震度6弱を観測、地震の3分後には大津波警報が発表されるという想定で行われます。前日までの大雨に伴う土砂災害や地震によるライフライン被害、火災など多くの被害想定に基づく訓練

を多数の参加機関が参集して行われます。

訓練開始に合わせ、防災行政無線等による訓練広報が放送されますので、町民皆様の訓練へのご参加をよろしく願います。

また、訓練会場付近では、訓練参加車両が通行しますので、ご理解、ご協力をよろしく願います。



令和5年度石巻市で開催された訓練の様子

# リチウムイオン電池の火災に注意！

## モバイルバッテリーの車内放置は危険！

エンジンが停止していた無人の乗用車から出火し、運転席のダッシュボード付近を焼損した火災が発生しました。

ソーラーパネル式モバイルバッテリーをダッシュボード上に置き忘れ、約2時間後、車内温度が上昇し、熱の影響からモバイルバッテリーに内蔵されているリチウムイオン電池に異常な反応が起きて破裂、発火したことが原因です。



焼損したバッテリー

この火災が発生したのは4月中旬、当日の天候は晴、外気温は17度。数日後に消防職員が検証したところ、外気温19度の晴天時エンジン停止後2時間で車内温度は55度、ダッシュボード上の温度は79度に達しました。リチウムイオン電池を使用している製品の取扱説明書には、適切な使用温度の範囲や高温化で使用しない旨の注意書き、発火の危険性についての警告が記載されており、多くの製品では、最高許容周囲温度は45度程度とされています。真夏は検証結果以上の数値が確実に計測されますので、より一層の注意が必要です。

## リチウムイオン電池による火災事例

通販サイトで購入した非純正バッテリーを充電中、突然バッテリーから出火。正規品にはついていない安全装置がなく、過充電による異常加熱から発火したもの。



使わなくなったリチウムイオン電池を一般ごみと一緒にごみ収集に出し、回収したごみ収集車内で押しつぶされて出火した。ごみ処分場で火災が発生した事例もあります。



携帯用扇風機を落下させたことにより、バッテリー内部に強い衝撃が加わったことで、異常発熱し出火した。そのまま使い続けているうちに数日たってから出火することもあります。



スマートフォンをズボンの後ろポケットに入れて歩いていたところ、しりもちをつき、バッテリーパックが破損したことで短絡を起こし、衣類に着火し火傷を負った。



これらの事例のようにリチウムイオン電池に関連する火災は、近年増え続けています。

## 使用時の注意

- ① 衝撃を与えない
- ② リコール対象の製品は使用を中止する。
- ③ 製造メーカー等が確かな製品を購入する。メーカーが指定する充電器やバッテリーを使用する。
- ④ 分解や改造などをしない。
- ⑤ 一般ごみ等と一緒に捨てない。(危険ごみとして出す。)

リチウムイオン電池は、モバイルバッテリー、スマートフォン、コードレス掃除機、ノートパソコンなど幅広く使用されており、私たちの生活には欠かせないものになっています。常に使用するものだからこそ、取扱いには注意しなければなりません。また、万が一発火した際、充電式電池等から火花が飛び散っている時には近寄らず、火花が収まってから消火器や大量の水で消火するとともに、119番通報をしてください。



東京消防庁ホームページより引用

# 消防指令センターからのお知らせ

電子地図登録へのご協力のお願い

消防指令センターでは119番通報時、電子地図を利用して災害現場を特定しています。

新築住宅は電子地図に記載されていないため、災害現場の特定が困難で現場到着が遅くなる可能性があります。

最寄りの消防署、出張所へ申し込むことで電子地図に登録することができますので方が一の時に備え、左記対象の方はご協力をお願いします。(申込用紙は当本部のホームページからダウンロードできます)。

## 【対象】

次の期間に新築した住宅

気仙沼市・南三陸町

令和元年3月1日以降



消防テレホンサービスの更新について

令和5年4月1日から、消防テレホンサービスの電話番号を変更しています。新しい電話番号は「050-1807-2770」です。

また、119番は火災や救急などの緊急通報用の番号ですので、お問い合わせは消防情報案内サービスをご利用ください。消防情報案内サービスは3項目あり、#と該当番号を押すことで音声切り替わります。内容は左記のとおりです。

## #1 火災情報

## #2 地震津波情報

## #3 休日当番医の情報

※利用には通信料金が発生します。なお、かけ間違いには十分注意してください。



# 救急車の要請について

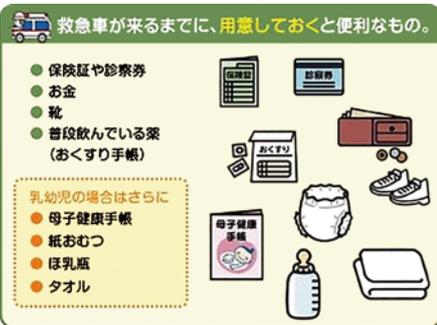
救急車を要請された方へのごお願い

自宅から救急車を要請された場合に救急車が現場に到着するまでの間に準備をしていただきたい物があります。

保険証、財布、常備薬、お薬手帳、靴などです。迅速に病院へ搬送する為に必要な物です。ご協力をお願いします。

ただし、一人のときは安静にする事が大事です。準備をせず、安静にしてお待ちください。

日頃から病院へ持っていく物は、すぐ持ち出せるようにまとめて置くようにお願いします。



救急車・消防車のサイレンについて

救急車と消防車は緊急自動車として災害・救急などの緊急現場へ出勤しています。緊急自動車の要件として、サイレンの吹鳴、赤色灯の点灯等が法令で義務付けられており、緊急現場に出動する際にはサイレンを吹鳴しなければなりません。

救急車の要請をいただいた際、「近隣の方に迷惑がかかってしまうのでサイレンを鳴らさないで来てほしい」といった相談が時折ありますが、サイレンを吹鳴しない出動はできませんので、ご理解をお願いします。

また、緊急現場の近隣住民にあたる皆様におかれましても、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

サイレンよし！  
赤色灯よし！



# 令和5年度 財 政 状 況

令和5年度(令和6年5月31日現在)の財政状況をお知らせします。

## 歳入

(単位：円)

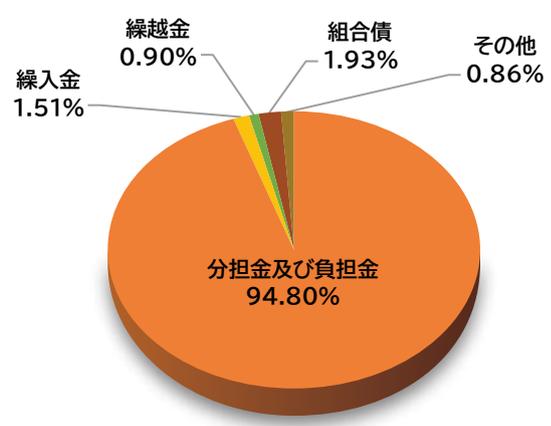
科 目	予算現額	収入済額	収入率
分担金及び負担金	1,849,934,000	1,849,934,000	100.0%
使用料及び手数料	4,096,000	3,971,080	97.0%
県支出金	9,480,000	9,826,733	103.7%
財産収入	33,000	143,033	433.4%
繰入金	30,464,000	29,457,000	96.7%
繰越金	17,638,000	17,638,319	100.0%
諸収入	2,148,000	2,533,480	117.9%
組合債	37,600,000	37,600,000	100.0%
寄附金	300,000	300,000	100.0%
合 計	1,951,693,000	1,951,403,645	99.9%

## 歳出

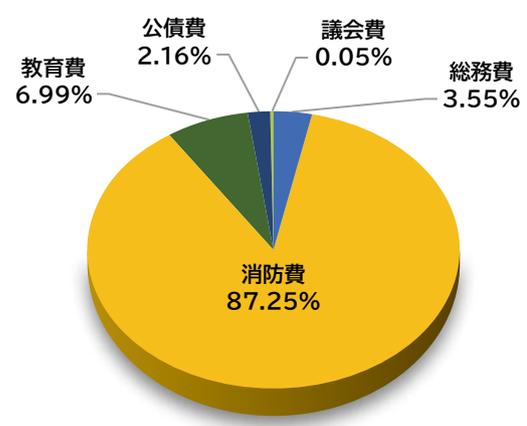
(単位：円)

科 目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	1,227,000	1,049,399	85.5%
総務費	70,801,000	67,806,545	95.8%
消防費	1,701,740,000	1,668,534,968	98.0%
教育費	136,178,000	133,686,691	98.2%
公債費	41,247,000	41,222,495	99.9%
予備費	500,000	0	0.0%
合 計	1,951,693,000	1,912,300,098	98.0%

### 歳入(収入済額)



### 歳出(支出済額)



## 令和5年度主要事業

- 先端屈折式梯子消防自動車オーバーホール 36,630千円
- 高規格救急自動車・高度救命処置用資機材 (気仙沼消防署本吉分署) 34,815千円
- 宮城県東部消防通信指令事務協議会負担金 5,492千円
- 防火衣一式 7,109千円
- 活動服・救急服・略帽 2,275千円
- 「N.E.blood21」東北・北海道在住若手作家 紹介シリーズ 2,466千円
- リアス・アーク美術館 南面外壁等改修工事 3,313千円
- リアス・アーク美術館 展示什器内 照明器具交換修繕 2,223千円

## 令和5年度 公文書の公開状況と自己情報の開示状況

◎当組合では、保有する公文書などの「情報公開」や本人の求めに応じた「自己情報開示」を行っています。  
◎令和5年度の状況は、公文書公開請求8件(前年度10件)、自己情報開示請求0件(前年度1件)でした。



### 公文書の公開請求件数と処理状況

実施期間	請求件数	処理状況			
		公開	部分公開	非公開	処理中
管理者	2	1	1	0	0
消防長	6	4	2	0	0
教育長	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0
計	8	5	3	0	0

### 自己情報の開示請求件数と処理状況

実施期間	請求件数	処理状況			
		公開	部分公開	非公開	処理中
管理者	0	0	0	0	0
消防長	0	0	0	0	0
教育長	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0

# 気仙沼 第9回 南三陸 フォトコンテスト

Kesennuma & Minamisanriku Photographic Contest

## ◆募集テーマ

“未来に残したい、私たちの今”

気仙沼市・南三陸町の自然・街並み・年中行事・生活などを対象として、未来に残したい私たちの“今”を写した写真作品を募集します。誰でも応募できますので奮ってご応募ください。

## ◆応募期間

2024年  
10月1日(火)～1月7日(火)

※当日必着。閉庁日(土・日・祝日)を除く

## ◆サイズ

A4サイズ・四つ切(ワイド可)プリント  
※応募作品は、2024年1月以降に気仙沼市・南三陸町内で撮影された未発表作品に限ります。(1人3点まで)

## 最優秀賞



前回 最優秀賞 『浜風を受けて』  
吉田 喜久恵さん

# 作品大募集!

## ◆審査員IIプロカメラマン1名ほか

## ◆審査発表II 2025年1月下旬

※結果は、当組合ホームページに掲載。

※入賞者には、直接通知します。

※表彰式は、2月上旬に行う予定です。

## ◆入賞

最優秀賞 賞状・賞金3万円 1点

優秀賞 賞状・賞金1万円 2点

佳作 賞状 10点

賞候補 15点以内

※後日、美術館にて入賞作品展を開催。

詳細は当組合までお問い合わせください。

## 優秀賞



前回 優秀賞 『定置網 活気づく魚市場』  
村上 淳さん

## 優秀賞



前回 優秀賞 『希望の岬』  
三浦 明彦さん

# 令和7年度採用 消防職員募集のお知らせ



広域組合  
ホームページ

## ◆職種・採用予定人

消防士／若干名

救急救命士／若干名

## ◆試験区分(学力程度)

初級試験(高校卒業程度)

## ◆受験資格

平成12年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で、高校卒業程度の学力を有する方。  
救急救命士については、救急救命士国家試験において資格を取得した方、又は令和6年度実施の救急救命士国家試験において資格取得見込みの方。

※その他詳細は、組合ホームページに掲載の受験案内をご覧ください。

## ◆申込方法

申込書に必要事項を漏れなく記載の上、写真(縦4cm×横3cm)を貼って、持参又は郵送により申し込んでください。(受験申込書の記載要領)を必ず確認してください。  
※持参による受付は、祝日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までとします。

※郵送の場合は、締切日の午後5時15分到着分までとします。

## ◆受験申込書設置配布場所

広域組合事務局／気仙沼市役所 人事課／南三陸町役場総務課／各消防署(分署、出張所含む)

※申込書は広域組合ホームページからもダウンロードできます。

## ◆申込受付期間

7月1日(月)～8月21日(水)

## ◆一次試験日時、試験会場

9月22日(日)午前9時から

気仙沼・本吉広域防災センター

※二次試験は一次試験合格者に対して通知します。

## ◆試験科目

一次試験

教養試験、適性検査(2科目)、体力測定(7種目)

二次試験

作文試験、人物試験、身体検査

## ◆申込・問合せ先

気仙沼・本吉広域広域行政事務組合(事務局行政係)

〒988-0104

気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2

0226-221911



広報  
けせんぬま・もとよし 広域  
Kesennuma Minamisanriku Wide Area Administrative Association  
2024.8.1  
No.82

発行：気仙沼・本吉広域広域行政事務組合  
編集：同組合事務局／消防本部／リアス・アーツ・アート館

お問合せ先／気仙沼・本吉広域広域行政事務組合  
〒988-0104 宮城県気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2  
TEL:0226-22-9111 / FAX:0226-22-8008  
Email:kouiki@km-fire.jp